

令和6年度 新人テニス大会における 『(サービス)ノーレットルール』の運用について

【ノーレットルール】とは

サービスレットを採用せず、サービスがネット、ストラップ、またはバンドに触れたとしてもインプレーとする方式。

令和6年度神奈川県新人テニス大会では、ノーレットルールについて、以下のよう
に運用します。

① セルフジャッジの場合

- ・レシーバーが誤って「レット」をコールした場合、レシーバー側の失点となる。

② SCU(審判)がつく場合

- ・レシーバーが誤って「レット」をコールした場合、レシーバー側の失点となる。
- ・審判が誤って「レット」をコールした場合、ファーストサーブ、セカンドサーブに関係なく、ファーストサービスからポイントをやり直す。

令和6年6月21日

神奈川県高等学校体育連盟テニス専門部